

展望

マニトバ日系市民協会
180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9
マニトバ日系
文化センター

65巻 8号
2017年 6月

日文編集員

ブラント弥生

JCCAM会長報告 アート三木

日系センターにおけるJCCAMの行事は次々と進行しています。ハイライトをご覧ください。

1. JCCAM理事会では今年、来年とセンター施設の改修を続けることを決議した。内容は塀の取替と拡張、日本庭園の拡張、メイン玄関口に庇を加える、駐車場のマーキングと修復、デジタルサインの修復、床、トイレの取替、図書館、会議室の改修。日本庭園の塀の修復が始まっています。

2. 二〇一七年にJCCAMはマニトバ州政府からパブリックスクール・プログラムと日本語学校に対する九千ドルと、ウイニペグ基金から床とトイレの取替に対し一万五千ドルの助成金を受けている。大阪からのグループ、エイサーが再び八月二日にウイニペグアートギャラリーで公演する予定。チケットは一人二五ドル、席が限られているのでお早めにお求めください。今年も素晴らしいコンサートが期待される。

4. NAJCCの年次総会が九月二二日から二四日までカナダ一五〇年と強制移動七五年を記念しオタワで催される。来年はウイニペグがホストとすることとなり、数名派遣する予定。

5.

次のイベントにご注目下さい。フォークロラマ、九月の日本人形や工芸品のセール、JCCAM年次総会、ギャラディナー、歴史イベント、強制移動七五周年を記したドキュメンタリー映画「Facing Injustice: The relocation of Japanese Canadians to Manitoba」を放映中。

及川いづみさんの思い出

アート三木

長年JCCAM(MJCCA, MJCCC)の強力なサポーターであった及川さんがライオンズメジャーで二〇一七年二月十六日に亡くなられました。九十四歳でした。及川さんは北海道生まれ、一九六二年北海道大学でサイエンスの博士号を取り、BC大学のリサーチプロジェクトでカナダに来て、その後ウイニペグのヘルスサイエンスセンターで働きました。及川さんには日本に姪ごさん三人と甥ごさん一人がいます。

彼女はウイニペグやマニトバの絵を驚くほど沢山保持していたことでした。また、彼女はカナダにおける生活日記を綴り、ご自分が書いたサイエンスのリサーチ文書の収集も多くありました。及川さんは几帳面でインテリ、そして思いやりの深い方でした。彼女の最後の寛容な行動は遺産を全てJCCAMに寄与されたことでした。

遺体は火葬され、チャペルローン・メモリアルガーデンに埋葬されました。

新しい塀

8フィートの塀がマクフィリップス通りに沿って完成間近です。この高さですと車が走っているのも見えず、騒音も少しは緩み、外からの目も気にせず日本庭園を使うことができます。塀チームのサム松尾、ビル斎藤、ヘンリー小島が厚さ2インチの圧縮木材を使い、デザインしました。英文アウトLOOKの写真をご覧ください。

JCCAM恒例のピクニック

日 六月二十四日、土曜日
時 十二時半から四時
所 セントピタル公園

これはコミュニティ内のフレンドシップを培いご家族皆さんで楽しむピクニックです。ご自分のピクニックバスケットをお持ち下さい。お子さんや大人向けのレース、ゲームを用意しています。また、JCCAM会員更新のよい機会でもあります。ご家族、お友達を誘ってご参加下さい。

キャピタルファンド・キャンペーン

JCCAMでは日系センター建物の改善に向けて次の段階に入ります。日本庭園の周りの塀は新しいパネルに取り換えられつつあります。この塀は拡張され、それによって前庭も再デザインされることとなります。日本庭園エリアの見積もりコストは三万ドル。故安部美丸氏の創作遺産として大切に残していきたいと思っています。

次にあげるのは今後のプロジェクトです。

- ・ 玄関周りのアスファルト工事と庇 十五万ドル
- ・ 駐車場 低地を埋め、マーキング 五千ドル
- ・ デジタルサインの修復 三千ドル
- ・ 床とトイレの取替 三十万ドル
- ・ 建物の中の改修 図書館エリア 百万ドル
- ・ 椅子、テーブルの取替 十五万ドル

キャピタルファンドへの寄付がこのプロジェクトに使われます。特に日本庭園や特定プロジェクトにという方は明記なさってください。二百五十ドル以上の寄付にはドナー壁に名前が刻まれます。最近の寄付に感謝いたします。

プラチナ	フランク森田	五千ドル
金	いとこ&すずえ西端	三千ドル
銀	モナ、アーニー、ベンジ・ヒーバート	千ドル
サポーター	メリタ殿貝	二百五十ドル
	(キッチン修復)	

NAJCCコミュニティ

リニユーアル プロジェクト

多くの日系団体がする質問は「どうしたら会員が再び活発にコミュニティイベントやセンターに興味を持ち、関与してくれるようになるか。」ということだと思っています。JCCAM役員会ではこれをチャレンジとして受け止めました。ということは長期の戦略プランを開発し、十年後のセンターを考えることでした。このプロセスを通して出たのがセンターのイメージを変えること。つまり玄関を更新し、アクティビティーがでやすくなると同時に新会員、特に新しい世代を誘うことになるよう期待しました。

二〇一四年NAJCCはコミュニティ・リニユーアル基金を設立し、コミュニティに新しい活力を与えるために現存のセンターの拡張、又は特別プログラム、プロジェクトを開発することを奨励しました。JCCAMはこのプロジェクトから24万ドルを受け、玄関改修プロジェクトを完成するにあたり大いに貢献してくれました。しかしながらこの玄関改修は私達への新しい活力を生み出したことを強調したいのです。助成金の獲得のため財団、政府などに申し込みました。更にJCCAMキャピタルファンドキャンペーンと称して玄関の拡張ばかりではなく、センターの他の改修をも含めた工事のため、日系コミュニティに支援をお願いしました。すると驚くほどのコミュニティ内からのサポートがありました。これはまさにJCCAMとセンターの維持は日系コミュニティにとって極めて重要なものであり、アクティビティーを続けていくことは今の世代にとって意義あることであるとの確証を得られたのです。

玄関拡張は二〇一六年十一月に終了し、正式オープンングは十二月四日に催されました。このプロジェクトへの最初の大きな寄付はフランクH堀基金から来ており、これは他の助成金の申し込みに大きな励みとなりました。故ドン寺西によってデザインされた玄関のドナー壁には多くの寄付者の名前がリストアップされています。

玄関拡張はセンターに新しい顔を与え、センターを機能的に活用するために更なる改修工程が進んでいます。JCCAM理事会では建築家の助けを得て、三段階の改修計画を開発しました。これらを検討することにより役員会やマニトバ内の日系コミュニティで新しいエネルギーが生まれたことは確実です。NAJCCのリニユーアル基金に心から感謝いたします。

アート三木

ハロルド広瀬奨学基金

ハロルド広瀬氏はマニトバ日系コミュニティ発展の推進力となった人です。MJCCA、全国日系人協会の創立会員で、日系文化センターの設立にも欠かせない人で、センターの初代会長を務めました。

氏の追悼にミセス・フローレンス広瀬がこの奨学基金を設立し、日系コミュニティの高卒以上の勉学に進む人を対象に奨学金を出しています。更にミセス広瀬とお子さん方が基金を増加し、対象が広がりました。

毎年奨学金千五百ドルが授与されます。選出委員会を通り、申込者の中から決められますが、二人とも同じような背景の場合は、750ドルずつ授与することとなります。その年に授与されるべき人が選出されない場合は翌年三千ドルが授与されます。

申込資格はマニトバ州の高卒以上の教育機関で学び、マニトバ州の日系コミュニティの会員であること。

申込用紙は日系文化センターでお求めください。

なお、申込締切日は二〇一七年九月三十日必着
詳細はJCCAMアドミニストレーター、ジェイク
マークス、204・774・5909 又は
njcc@shaw.ca までお問い合わせ下さい。

JCCAMコミュニティ基金の申込

JCCAM基金委員会では非営利団体、グループ、個人から当基金のゴールに合ったプロジェクトの申込を受け付けています。

申し込み締め切りは九月三十日です。

コミュニティ基金のゴール

当基金はマニトバ内の日系人コミュニティに貢献するような教育、人権、その他のアクティビティーやプログラムを促進サポートするプロジェクトを対象に団体、グループ、個人を助成することが目的です。

団体は役員リスト、規約、又はその方針、ゴールを提示し最近の決算済み報告と今年の収入、支出予算、それに他の助成金のリストを提出する。

グループは役員リスト、アクティビティーの要約とゴール、最近の決算済み報告と今年の収入、支出予算、他の助成金のリストを提出する。

個人はレジメ、推薦状、容認の会計会社からの会計報告、過去二年間に受けた他の助成金のリストを提出する。

申込用紙は日系文化センターよりお求め下さい。

申込は左記の住所へお送りください。

JCCAM Community Fund Committee
180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9

申込締切日は二〇一七年九月三十日です。

ホライゾクラブニュース

夏休みが近づいていますが、ホライゾン会員は運動、タイチ、カードゲームなどを楽しんでます。ランチはもちろんです。

三月一日、長年当会員であったスー吉野を偲び、娘さんのジュディ水野がランチを提供してくださいました。

恒例の夏の集まりは六月二十八日。今からカレンダーに記しておいて下さい。コスト、時間は社交係がプランしています。電話委員から連絡が行くはず。七月、八月はお休みとなりますのでこれが夏休み前の最後の集まりとなります。皆さん揃ってお顔を見せて下さい。

九月六日に再開します。その日は満月とか。皆様お元気で安全な夏をお過ごしください。

アート三木さんの旭日章受賞

三月二日、アートかずみ三木さんが日本政府から旭日章を受章しました。カルガリー日本領事館から総領事の田辺くにひこ氏が来市し、政府関係者、親戚、家族の前で授与しました。授賞式後は大野シェフとボランティアによって作られた軽食レセプションがありました。

JCCAMファミリーヒストリー保存

写真保存ワークショップ

どうしたらよいかわからない家族のアルバムを持っているいませんか。NAJCCと日系ナショナル博物館勤務のリサ上田がウイニペグに来て、祖先、親戚、友達、思い出やスペシャルイベントなどの写真をごんごうに未来の世代のために保存するかを教えてください。

日 二〇一七年六月十三日、火曜日

時 午後六時から日系センターで

JCCAM会員は無料、非会員は一〇ドル
登録は204・774・5909又はメールで

micc@shaw.ca 共催J博物館とナショナル

故 ケイミさえ井上、ゴードンたどみ寺西、マーク・コウサー、ドクター・エスタ・バイオレット山田、諸氏のご逝去に対し心から哀悼の意を表します

マニトバ日系人協会

フランクH堀 慈善基金

センター玄関拡張に向けての最初のサポーターは日系カナダコミュニティからでした。フランクH堀慈善基金は5万ドルの寄付をしてください、それに触発され他の所へと申込、助成金を受けることができたのです。最初のプロジェクトは完了しましたが、当基金の管理者であるステラ・チョミアク氏は新しい助成金、1万5千ドルを日本庭園と堀の修復のためJCCAMに寄付すると告知したのです。日本庭園は元々安部美丸氏によってデザインされ、センターの一部として、またウイニペグに唯一の公共の日本庭園として知られていました。この日本庭園の美を保存することによって日本の伝統を継承することができ、それを可能にしてください。堀基金に感謝申し上げます。

ドキュメンタリー映画

Facing Justice: The Relocation of Japanese Canadian

アーロン・フロレスコ作

このドキュメンタリーにはJCCAM数人の会員が顔を見せています。一九四二年、西海岸からの強制移動を余儀なくされ、マニトバ州の砂糖大根農家で働き、最終的にウイニペグに落ち着くまでのことを描いたものです。ご家族、特にその時代のことを知らないお子さんと描かれた記憶を分かち合うことをお勧めします。DVD二〇ドルで販売しています。

マニトバ剣道クラブ

稽古スケジュール

日曜日

・ 正午十二時から一時半 中級・上級

・ 午後一時半から三時 初級

・ 午後三時から四時 居合道

水曜日

・ 午後七時半から九時 全員

金曜日

・ 午後七時半から九時 中上級(型)

詳細は左記のウェブサイトをご覧ください
Manitobakendoclub.ca

マニトバ剣道クラブは二〇一八年でカナダ剣道協会に入会してより五十年になります。過去の剣道クラブのイベントやアクティビティーの写真などお持ちの方はコピーを送って頂ければ幸いです。

当クラブの歴史を辿りたいと思っています。よろしくお願い致します。

日本への旅 費用改訂

二〇一七年十月五日から十九日

前の提供価格で必要参加者が集まらなかったため、再度検討してもらいました。その結果日本内でのコストが九百ドル安くなりました。この価格で最低十五人が必要です。予定は変わりません。この素晴らしい旅行プランをお見逃しなく。サインアップの時間も迫っています。ウイニペグを五日に出発、十月六日に東京着、十月十九日に大阪で解散します。旅行の前後に日本に滞在したい方はエリートツアが手配してくれます。

日本でのコストはお一人、(ダブル部屋、税込み)4413ドル、飛行機代は含まれていません。一部屋お一人の追加料金は1403ドル(税込み)です。トータル

ポイントも使えます。ツア参加者は左記のJCAM事務所かアート三木、又はシャリー寺西までご連絡ください。

JCAM事務所 774・5606

Eメール m.jccc@shaw.ca

アート三木 488・8056

Eメール artmiki@mymts.net

シャリー寺西 261・8060

Eメール steranishi@mymts.net

カラコロ・エイサーのコンサート

日本の伝統的な太鼓と踊り

大人気で再公演

日 八月二十一日

時 午後七時

所 ウィニペグ・アートギャラリー

全ラッシュ席25ドル

エイサーのスポンサー募集

この大勢のグループが日本からウィニペグに来るのにスポンサーが助けとなります。JCAMでは二つのタイプのスポンサーを提供しています。個人、又は家族でサポートできます。

ブロンズ 250ドルの特典

・プログラムや全ての広告に名前掲載

・JCAMのウェブサイトにブロンズとして

一年間の名前掲載

・4枚のチケットとVIP席、それに150ドル

の税控除シートが出ます

ファミリィ 百ドルの特典

・プログラムに名前掲載

・JCAMのウェブサイトにエイサーのサポーターとして一年間の名前掲載

・二枚のチケットとVIP席、それに50ドルの

税控除シートが出ます

関心のある方はアート三木、204・488・8

056又は artmiki@mymts.net #61

マニトバ短歌会 六月作品

・ 奈津

枯草の芽掻きをせむとRAKE持ち

露干上がりし庭に降り立つ

擬宝珠の塊り芽吹く株一つ

卯月の光り浴びて萌えいつ

・ 波留

静岡に移りし友は毎日を

富士を見るてふ我はつらやむ

富士山を見るチャンスなく日本を

去りしを時に淋しく思ふ

・ 亜紀

音たてて流れはげしきレッドリバーの

河岸に浮かぶつがひのダック

船着場遊歩道をものみ込みて

流るる川面に風の陽がさす

・ 羽瑠

ミニカーを並べる手休め近づきて

しばし乳飲み遊びに戻る

トーマスの絵本を広げ笑みこぼる

けちんぼうの兄おらぬ真昼間

・ 葉流

あまたなる花に囲まれにこやかに

微笑む義兄の遺影すこやか

君の死を悼むごとくに降り続く

雨のバンクーバー晴れずともよし

二〇一七年日系カナダ人 ヤング・リーダー会議

日 九月二十二日から二十四日
所 オタワ・ガティノー

参加希望者（限定）にはトラベル、登録費など助成金が出ます。JC Young Leaderのウェブサイトをご覧ください。助成金申込の締め切りは二〇一七年八月十一日。関心のある方又は詳細などはマニトバヤングリーダー代表 アレックス三木 alexmiki@hotmail.ca まじろご連絡下さい。

十五回マニトバ日系人

カーリングボンスピール

三月十六日、十八日の二日間、恒例の日系カーリング大会が催され、参加者は和やかな会話、笑い、もちろん素晴らしいカーリングを楽しみました。十四チームの参加者全員に拍手を送り、A、B、Cサイドのチャンピオンを紹介します

A側チャンピオン

ハワード&ブレンダ・マーク、テビー

ワボエスキ、アリス・ウオン、

ブレナン・サンブソン

B側優勝 カラ・ゴメス、シンシア・ス

ティシー、ハロルド&ビッキー・アス

C側優勝 ポール・ダイメント、ブレン

ト山本、ジェイソン&アシュリー・デ

ベイツ

その他詳細、たくさん写真の写真は英文アウトブックをご参照ください。